

COP10 サイドイベント等実施結果

イベント名等	開催日	主催	会場
アジア太平洋地域の森林における生物多様性の保全と持続可能な発展	22年10月25日(月)	(財)ひょうご環境創造協会	名古屋国際会議場

(内容)

13:15～フォーラム開始

13:16 加藤先生から趣旨・概要説明

13:45～各事例発表 (モンゴル森林再生プロジェクト、APN センター支援内容)

「モンゴル森林再生プロジェクトの概要」

Ch. ドルジスレン (NGO モンゴル森林フォーラム (MoFF) 専務理事・モンゴル国立大学林学科教授・モンゴル科学アカデミー植物学研究所サイエンティスト)

「菌根共生から明かされる希少植物の秘密」

岩瀬剛二 (鳥取大学菌類きのこ遺伝資源 研究センター教授)

「APN の国際的な森林課題に対する貢献」

リンダ・A・スティーブソン (APN センター エグゼクティブ サイエンス オフィサー)

14:30～14:50 パネルディスカッション

コーディネーター 加藤久和 (ひょうご・モンゴル森林再生プロジェクト推進日本委員会委員長・帝京大学法学部教授)

パネラー 上記発表者とIGESヘンリー Director, Natural Resources Management Group

(パネルディスカッション)

参加者からのIGESやAPNの活動、菌根菌の関連質問があり、質問回答等を中心にディスカッションを行った。

(参加者) 60名



兵庫県の生物多様性保全の取り組み	22年10月26日(火)	兵庫県	名古屋国際会議場
------------------	--------------	-----	----------

(内容)

16:30~18:00 (各25分発表・5分質疑応答)

「コウノトリの野生復帰事業」

大迫 義人 (兵庫県立大学准教授)

「里山の保全・再生」

橋本 佳延 (県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部研究員)

「兵庫県の取組と成果の世界への発信」

J.ツォクトバートル(モンゴル科学アカデミー地球生態学研究所長・APN モンゴル科学企画グループメンバー)

(参加者) 50名



ブース展示	22年10月18日(月) ~10月29日(金)	兵庫県、人と自然の博物館、 環境創造協会、APNセンター、 こうのとり郷公園	白鳥公園
-------	----------------------------	--	------



COP10 交流交流フォーラム

イベント名等	開催日	主催	会場
生物多様性交流フォーラム	22年10月24日(日)	兵庫県	名古屋学院大学体育館

(内容)

15:30～フォーラム開始

竹本 和彦 (環境省参与) 司会

15:30～16:00 「地域が一体となって取り組むコウノトリの野生復帰」

菊地 直樹 (県立コウノトリの郷公園田園生態研究部研究員・県立大学講師)

16:00～16:30 「日本一の里山と多様性高林方式による里山管理」

橋本 佳延 (県立人と自然の博物館自然・環境再生研究部研究員)

16:30～17:00 「NGO・NPO による Hyogo からの提言」

戸田 耿介 (NPO法人子ども環境活動支援協会監事)

17:00～17:10 「総括」

竹本 和彦 (環境省参与)

(参加者) 50名

